

目指す子ども像の実現にあたっては、行政が一体となって取り組むとともに、学校、家庭、地域などとの連携・協力が重要です。
浦安市では、地域社会全体で子どもの教育を支える仕組みづくりを推進していきます。

行政の役割

- 子どもを豊かに育ていくために、質の高い教育環境をつくります。
- 保護者や地域の皆さまに教育活動に参加いただけるよう、情報提供や支援を行います。
- 目指す子ども像の実現に向けた計画などに対して、必要な支援を行います。

学校の役割

- 地域に開かれた信頼される学校づくりに努めます。
- 教職員が高い志と使命感を持って、知・徳・体のバランスのとれた子どもを育みます。
- 人や社会との関わりを通して知・徳・体をより一層育むと同時に、多様性への理解や郷土を愛する心を育てます。
- 家庭・地域の皆さまと手を携え、子どもの安心・安全を守ります。

基本目標

自ら学び 自他を尊重する心と
新しい時代を切り拓き
しなやかに生きる力を育みます

連携

協力

家庭の役割

- 基本的な生活習慣や家庭学習の定着、運動の習慣など、ご家庭の協力により効果が高まるものがあります。子どもの成長や努力を家族が認めたり、褒めたりするなど、温かく育ててください。

地域の役割

- 豊かな人間性を育む様々な体験活動・交流の機会を子どもたちにご提供ください。
- 常日頃から子どもたちに声をかけるなど、地域ぐるみで子どもを育む体制づくりにご協力ください。
- 地域の皆さまの持つ専門的な知識や技能、豊富なご経験を学校や地域の教育活動に積極的にご提供ください。

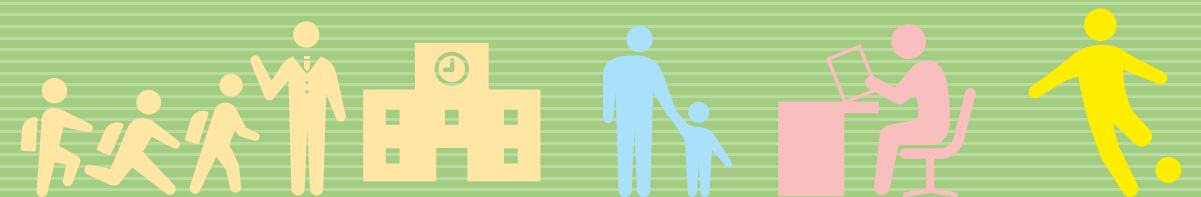
本計画に掲げる基本目標と目指す子ども像の実現に向けて、教育委員会及び市長部局、関係機関が連携・協力しながら施策を推進します。
また、具体的な成果指標に基づき、取り組みの進捗管理及び評価をし、PDCAサイクルの下、必要な修正を行うことにより、施策をより実りあるものとしていきます。

浦安市学校教育推進計画

令和2年度(2020年度)～令和6年度(2024年度)

令和2年3月

浦安市教育委員会



基本目標 自ら学び 自他を尊重する心と 新しい時代を切り拓き しなやかに生きる力を育みます

浦安市では、未来を切り拓いていく子どもたちが、自ら学ぼうとする意欲を持ち、自己肯定感を高めながら、互いに尊重し合い、これからの新しい時代に自分の進むべき道を見出して、切り拓いていくことを願い、基本目標を設定しました。

主体的な学び(知)

主体的に学び続ける態度を育成し、確かな学力の定着を図る取り組みを推進します。

1 学ぶ意欲の育成と確かな学力の形成

ICTの効果的な活用等を通して、学ぶことの楽しさや喜びを実感し、主体的に学び続ける態度を育成します。また、少人数教育の推進や学力調査の結果を分析し指導方法の工夫・改善に努めるなど、一人一人の能力に応じたきめ細かな学習指導を行います。

2 学びの連続性を重視した教育の推進

園小中連携・一貫教育をより一層推進し、学びの連続性を重視した就学前から義務教育9年間を見通した教育に取り組むことで、授業理解を深め、学習内容の定着に努めます。また、一人一人の発達や理解に応じた系統的・発展的な教育を行うため、学校間などの情報交換・連携をさらに推進します。

3 多様な教育的ニーズに応じた支援の充実

家庭や医療・福祉などの関係者と連携し、まなびサポート事業や教育相談推進事業などを通して、特別な支援が必要な子ども一人一人の状況に応じた教育的支援を計画的に進めます。

4 今日的な教育課題に対応する教育の推進

各教科の中でのプログラミング体験を通して論理的思考力と問題解決能力を育んだり、小学校1年生から外国語活動を実施したりして、情報化、グローバル化に対応する知識・技能の習得につながる取り組みを推進します。

自他を尊重する心(徳)

規範意識を向上させるとともに、自他を尊重する心と豊かな情操を育む取り組みを推進します。

1 自他を尊重する心の育成

道徳教育・人権教育を一層推進するとともに、多様なグループワークを通した各種研修事業を展開し、自分のよさを知るとともに、他人の気持ちを理解できる優しさや協調性を育みます。また、多様な性に関して、一人一人が自信をもって活躍できる環境づくりを推進します。

2 情操を豊かにする教育の推進

文化・芸術活動体験の推進や読書通帳の導入など、様々な体験活動を主体的に経験する機会の拡充を図り、豊かな感情や情緒を育みます。

豊かな
かかわり
(参画・交流・郷土愛・
多文化共生)

主体的な学び
(知)

健やかな体
(体)

教育環境の整備・充実

健やかな体(体)

体力の向上を図るとともに、健康・安全教育の取り組みを推進します。

1 体力の向上と健康・安全教育の推進

遊びや、教科体育の時間をはじめとする様々な機会を活用して体力の向上を図るとともに、小学校における心肺蘇生法(CPR)の推進やいのちのちどころの支援の推進等を通して、命を大切にすることを育みます。

また、浦安震災アーカイブ事業など、自助・共助の防災意識を高めるための防災教育を推進します。

豊かなかかわり (参画・交流・郷土愛・多文化共生)

積極的に人や社会に関わり、貢献しようとする態度を育む取り組みを推進します。地域社会の一員としての自覚を養うとともに、国際的な視野を持ち、多文化共生に対する理解を深める取り組みを推進します。

1 社会の一員としての資質の育成

浦安市民の森や三番瀬環境観察館の活用、ふるさとうらやす立志塾など様々な体験活動やボランティア活動を通して、基本的な生活習慣や責任感、社会性を育みます。また、環境の保全に貢献し、未来を拓く浦安市民としての自覚を養います。

2 豊かなかかわりとコミュニケーション能力の向上

幼稚園、認定こども園、保育園、小・中学校での異校種交流や体験活動、児童育成クラブと放課後子ども教室とを一体的に運用する「放課後うらっこクラブ事業」などを通して、多様な人間関係を築き、コミュニケーション能力や社会性・積極性を育む教育を推進します。

3 ふるさと浦安の歴史・文化への理解の向上

郷土博物館や三番瀬環境観察館などの地域資源を活用し、浦安の歴史・文化への理解の向上を図ります。

4 国際理解と多文化共生に関する教育の推進

国際理解教育の推進や青少年海外派遣事業、平和学習青少年派遣事業などを通して、国際社会の一員として必要な、多様な文化に対する理解や異なる文化を持つ人と協調して生きる態度を育みます。また、あらゆる教育の場で、平和の尊さの理解を深めるための平和教育を推進します。

浦安市では、人や社会との積極的な関わりを通して、「知」「徳」「体」がより一層豊かに生まれ、同時に、多様な人や文化に対する理解や我が国・郷土への愛着が生まれると見え、「知」「徳」「体」を支える4つの観点として、「豊かなかかわり(参画・交流・郷土愛・多文化共生)」を設定しました。

教育環境の整備・充実の推進

学校・家庭・地域・行政が連携・協力し、生涯にわたる学習の基礎をつくるために、教育環境の整備・充実を推進します。

1 地域ぐるみで子どもを育む仕組みづくり

コミュニティ・スクールのあり方検討事業や災害時の避難所運営推進事業、学校防犯対策の充実など、学校・家庭・地域・行政が、地域ぐるみで子どもを育む仕組みづくりを進めます。

2 開かれた学校づくり

学校評議員制度事業や学校評価の実施・公表など、各学校は開かれた学校運営を行うとともに、教職員の資質・指導力の向上を図ることで、信頼される学校づくりに努めます。また、教職員のメンタルヘルスの向上を図るとともに、事務の軽減化・効率化を推進し、教員が子どもと向き合う時間を増やします。

3 教育環境の整備・充実

多様化する保護者のニーズや幼児教育・保育の無償化の影響などを踏まえ、未就学児の保育・教育環境のあり方を検討します。また、耐用年数を経過し更新時期となるエアコンについては計画的に更新していきます。就学に対する援助なども含め、教育環境の充実を図ります。